



めばえ

あけぼの保育園
令和3年 11月 1日
発行 第8号

園長先生からのメッセージ

10月より緊急事態宣言が解除され、コロナ発症者数も減少傾向に入り、生活の制限が緩和されようとしています。日々の生活においては、急激な変化はないと思いますが子ども達の楽しい思い出が作れるように緊張しながら取り組んでいきたいと思っています。

さて、子ども達の活動は充実期に入ります。10月に実施された運動会をやり遂げた子ども達の頑張りを認め、自己充実を味わえるように、制作や表現する場を大切に展開し子ども達のその表現から「意欲と積極的な姿」を育んでいきたいと思っています。そして子ども達の楽しみにしていた「ハロウィン」がありました。先月にもお知らせしていますが、「怖い、恐ろしい」体験ではなく、驚かせたり、驚いたり、少しだけお祭り騒ぎですが、ちょっとした「いたずら心」をみんなで楽しみました。保育園の中では家とは異なりちょっとお利口さんでがんばっているの、ユーモアややさしさなどをしっかりと感じてほしいと思います。

子ども達の成長する姿を保護者様と一緒に支援しながら、子ども達のがんばる姿を認めながら「あけぼのがんばりマン」をたくさん応援していきたいと思っています。園の方針をご理解いただき、我が子だけの取り組みではなく、あけぼの保育園で育つ子ども達全体に視点を広くもって取り組んでいきたいと思っていますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

11月の行事予定

- | | |
|--------|-------------|
| 2日(火) | 英語あそび(きりん組) |
| 4日(木) | 内科健診 |
| 18日(木) | お作法(きりん組) |
| 19日(金) | 誕生会 |
| 22日(月) | 勤労感謝行事 |

りす組 ニュース

不思議をいっぱいみつけたよ!! (園外保育)



砂場に貝殻が
混ざってたよ!
どんぐり落ちてたよー!

みてみて!
植木の上にクモの巣
みつけたよ!!



天気が良くてよかったね! また行こうね!

☆クラスだより

☆教育

★養護



きりん組
(5歳児)

- ☆友だちとイメージや考えを話し協力して自信を持って表現する
- ★身辺整理や当番活動に丁寧に取り組む

運動会で自信を持って表現し家庭に認められたことで「まだしたい」「今度は違う役割でやってみたい」と言う姿もありました。

また、「次は何するの?」「生活発表会はキーボードするの?」と次への期待も膨らんでいます。自分の役割を果たすだけでなく友だちの中で協力し合い表現をする充実感を味わいます。



ばんび組
(2歳児)

- ☆秋の自然の中で遊びを楽しむ
自然物に親しむ

- ★衣服の調節や手洗いをしっかり行い
感染症に気をつける

先月の運動会で保護者の方の前で表現を楽しむことができ、自信がついた姿が見られているばんび組さんです。

園庭のクヌギが色づいて落ちてくることを心待ちにしているので、衣服の調節をしながら元気に戸外で活動して秋の自然物に触れて楽しめるようにします。



うさぎ組
(4歳児)

- ☆共通の目的を持つなかで感じたことや思ったことを表現し楽しむ
- ★絵本や紙芝居を視聴し食べ物と栄養の関係を知る

運動会で力を発揮できた事が自信につながり友だちと一緒に遊びたい気持ちが増して、気の合う友だちとの関わりを楽しんでいます。

今月は、戸外遊びやコーナー遊びを楽しみ自分達で遊びを進めようとする姿を見守り必要に応じて一緒に考えたり仲立ちをしたりして、自分の思いが相手に伝わるように言葉を知らせながら、互いの思いや考えに気づけるようにしていきます。



こあら組
(1歳児)

- ☆保育者や友だちとかかわるなかで
簡単な言葉のやり取りを楽しむ

- ★寒暖差を感じ、心地よく健康に
過ごせるようにする

先月は戸外で、しゃぼん玉をふくらませたり落ち葉を拾ったりして遊びました。また歌あそびや手あそびをして楽しんだり、制作あそびでぬりひろげなどを楽しみました。

今月は絵本やペープサート等を通してことばのやり取りを楽しみます。また、寒くなるので体調に留意します。



りす組
(3歳児)

- ☆劇あそびや分担奏などを通して、自分なりに表現する事を楽しむ
- ★着脱後、鏡を使って襟やシャツなどの身だしなみを整える

運動会ごっこを楽しみ経験が自信となって何事にも意欲を見せている子ども達です。11月はさらに役になりきってごっこあそびが楽しめるように様々な素材を使って必要な物を子ども達と一緒に考えたり作ったりし言葉のやり取りを広げていきます。また、日々の生活の中で自ら身だしなみを整えるよう知らせていきます。



ひよこ組
(0歳児)

- ☆保育者と一緒に手あそびをしたり
季節の歌をうたったりして楽しむ

- ★気温や活動に応じて衣服の調節をして
健康に過ごす

先月は運動会での親子踊りの曲を聞くと身体を揺らしたり、保育者に「一緒に踊ろう」と手をのばして踊りを楽しんだひよこ組の子どもたちの姿がありました。

気温が低くなり、体調を崩しやすくなっていきますので、状況に合わせて衣服の調節をし体調に気を配っていきます。